



みなみの風

坂下南小学校
学校だより

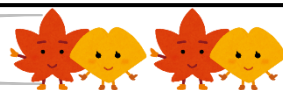
NO. 66

R6. 11. 15

ドリーム & チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん～

(文責:校長 菅家 篤)

選択を与える



立冬を迎え、朝晩はめっきり寒くなり、冬の到来を肌で感じるこの頃です。この時季は、その日の天候や気温に応じて、どんな服装で登校するかを子ども達は毎日考えていることでしょう。服装について親がアドバイスはしても、最終的に何を着るのかは子どもの選択に任せてはいかがでしょうか。

私の友人は、子どもが幼いころから何かにつけて子ども自身に自分の使う物を選ばせたそうです。茶碗なら陶器のものをを使わせると決めて、「どれでも好きな物を選びなさい」と子どもに選ばせます。そうすると、子どもはお茶碗を大切に扱うそうです。

確かに人は、自分が好きで選んだ物は大切にします。幼い子どもも同じです。また、意識的に選ぶことで、その後に起こることが自分の選択の結果であることを理解します。親の選択や親からの押し付けではなく、選択の自由が与えられ、自由に選ぶことを繰り返してきた子どもは、自分の選択に責任をとろうとします。



何を着るか、何をを使うかなど、何かにつけて「あなたはどれにする？」と子どもに選択させるようにしてはいかがでしょうか。たとえば、とても寒い日に子どもが薄着で出かけようとしたとします。ヘルプする親は「もう一枚着なさい」と言うでしょう。

ここで選択を与え、サポートしてみましょう。「こんな日は寒さに備えてもう一枚着るか、そのまま出かけて寒さに耐えるか、どっちがいいかな？」薄着を選んだ子どもは、寒さに苦しむと、次の日から気をつけます。「お母さんの言うとおりに、もう一枚着ていけばよかった」と思うかもしれません。もし、薄着で問題がなかったらそれはそれでよいのです。

クラブ活動 & 3年生のクラブ見学

14日のクラブ活動では、来年度からクラブ活動に参加する3年生が各クラブの活動の様子を見学しました。

写真は、茶道クラブの様子です。講師を務めていただいた地域の方々のご指導により、子ども達は見事なお点前を披露してくれました。

静寂の中でお茶を点てる上級生の美しい作法を目の当たりにした3年生の子ども達は、神妙な面持ちで見学していました。心落ち着く素敵な時間でした。



学習発表会のご感想をお寄せいただきありがとうございます！

小さい兄弟を連れて行ったので、学年通して見るができず、それが残念でしたが、2年生の演目、歌、群読、ダンス、どれも素晴らしく、本物のお祭りを観ているような迫力で大感動でした。61名一人一人の気迫に圧巻。歌、演武の完成度もさることながら、気持ちの揃い方が素晴らしかったです。

他学年の保護者からも「2年生良かったよね～！！鳥肌ものだったよ～！！」と、声をかけて頂き、嬉しい気持ちになりました。素晴らしい演目に仕上げて下さり、先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。少し時間が経ってしまいましたが、まだ余韻があります。素晴らしい経験をありがとうございました。

(2年生の保護者様より)

